

白髪一雄の  
足跡

白髪一雄記念室 第24回展示

そくせき／あしあと

2024 10/26<sub>土</sub> …… 2025 3/23<sub>日</sub>

休館日 火曜日、年末年始(12/29～1/3)

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

入場料 一般200円 シニア(65歳以上)・大高生100円

中学生以下無料

※障がい者手帳等をお持ちの方は半額、その介助者の方1名は無料。

尼崎市総合文化センター4階 白髪一雄記念室

# 白髪一雄の足跡

そくせき／あしあと

2024 10/26 土 ..... 2025 3/23 日



《蛭子》1992年 個人蔵



《群青》1985年 尼崎市教育委員会蔵



《泥にいどむ》1955年(写真展示)

白髪一雄(しらが かずお・1924-2008)は、尼崎市ゆかりの画家です。1954年頃、床に広げたキャンバスに絵具の塊を置き、天井から吊るしたロープにつかまり素足で滑走する、独自の技法で描き始めます。以後、白髪は躍動感に溢れる身体の動きによるフット・ペインティングの大作を生み出し続けました。

作品を観察すると、5本の指がキャンバス上を勢いよく滑ったことによる長いストロークや、豪快に散る飛沫、足で押し広げられるように盛り上がっている絵具の塊などを見ることができます。本展では、白髪の足跡そのものが明瞭に残る作品《蛭子》を展示し、足による多様な痕跡について考察します。50年以上にわたる画業において白髪がたどった足跡をご覧ください。

作品解説 11月30日(土)・2025年3月1日(土)  
各回14:00～約30分／予約不要、先着10名  
参加無料(ただし、白髪一雄記念室の当日券が必要です。)

小冊子「白髪一雄記念室のあゆみ 2013-2024」を発行します。  
2013年11月の開室からこれまでの展示を振り返る、手のひらサイズの一冊です。(1冊300円)

図録「白髪一雄 行為にこそ総てをかけて」を継続販売します。

2024年7月27日～9月23日に生誕100年を記念して開催された展覧会の公式図録です。白髪一雄の画業をたどる作品と資料が凝縮された一冊です。(1冊4,400円)



同時開催

第108回二科展 併催 第73回こども二科展  
10.31(土)～11.10(日) ※火曜日休館  
美術ホール4階・5階／ギャラリーアルカイック(2階)

赤羽恒男と二科の作家たち

2025.2.8(土)～3.9(日) 美術ホール5階 ※火曜日休館

桂米朝生誕百年・没後十年記念特別展

2025.2.8(土)～3.23(日) 美術ホール4階 ※火曜日休館



【アクセス】

- 阪神尼崎駅より 立体歩道で徒歩約5分(国道2号線沿い)
- JR尼崎駅より 阪神バス(尼崎市内線)23→阪神尼崎行「尼崎総合文化センター」下車すぐ
- 阪急塚本駅より 阪神バス(尼崎市内線)13→「昭通通」下車徒歩約5分 阪急バス57→「尼崎総合文化センター」下車すぐ
- 有料駐車場あり(30分200円／1日最大1,000円・普通車)

白髪一雄記念室

尼崎市総合文化センター4階

〒660-0881 尼崎市昭通通2-7-16

Tel 06-6487-0806 www.archaic.or.jp/shiraga/

